



まとめ

大向 一輝

東京大学大学院人文社会系研究科



三題噺

- 研修の目的と意図
- ウェブの特徴
- CiNii Articlesの事例

研修の目的

本研修は、大学等研究機関の図書館がサービスを提供する上で必要なIT技術の理解を深めることを目的とする。

大学等研究機関の図書館は利用案内等を掲載するWebページや、自館の所蔵資料を検索できるOPAC等を公開している。近年ではWebページの作成はCMS(Content Management System)によるところが多く、HTML・CSS・JavaScriptに関する基本的な知識を修得する機会は少ない。

本研修では、大学等研究機関の図書館で必要とされるWebでのコンテンツ公開にかかる基本的な事項(Webサイトの仕組み、HTML・CSSの記述、簡単なJavaScriptの記述)について、解説や演習を通して、理解する。

こうした実践を踏まえた理解を通して、WebページやOPAC等のあり方をシステムベンダーやシステム管理者と協議・構想するための知識や技術を修得する機会を提供する。

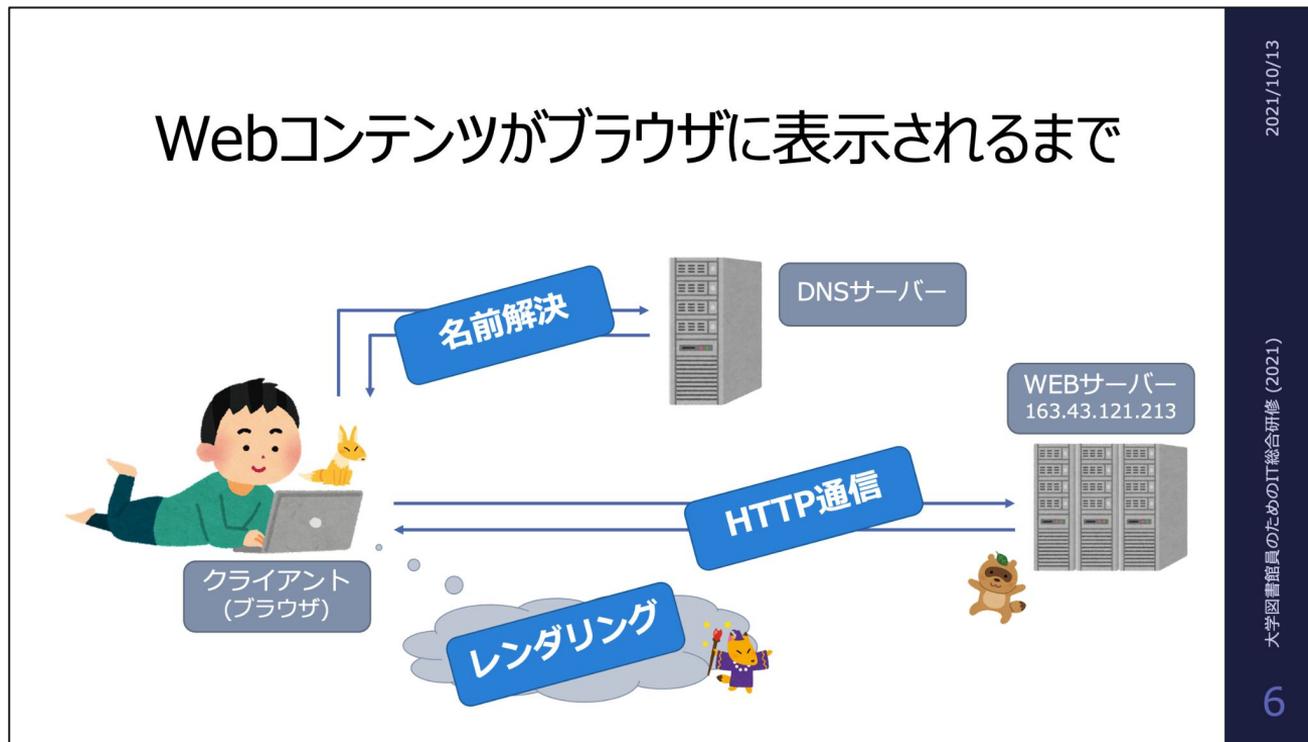
研修で行ったこと

- 仕組みの理解
 - HTML
 - CSS
 - JavaScript
- 作成から公開まで
 - Atom
 - GitHub
 - GitHub Pages
- 企画とプロトタイピング
 - 議論
 - Webex
 - Slack
 - 作業
 - 発表

研修の意図

- 普段目に見ている情報システムは、誰かが作ったものである
 - 高度に見えるものは、意外と簡単に実現できる
 - 簡単そうに見えるものは、意外と実現するのが難しい
- 目的と手段がかけ離れている
 - ブラウザに表示される画面とHTMLのソース
 - 日常的な感覚と合わない → IT・ウェブの特徴？
- 「情報のプロ」として
 - 目的と手段をすり合わせる
 - 手段としての技術を理解する(理解しようとする)

ウェブとは



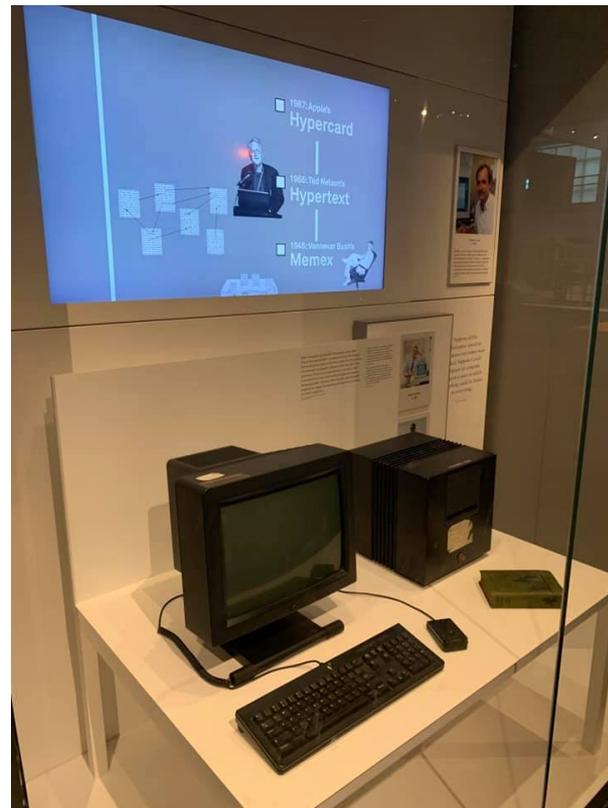
2021/10/13

大学図書館員のためのIT総合研修 (2021)

6

ウェブとは

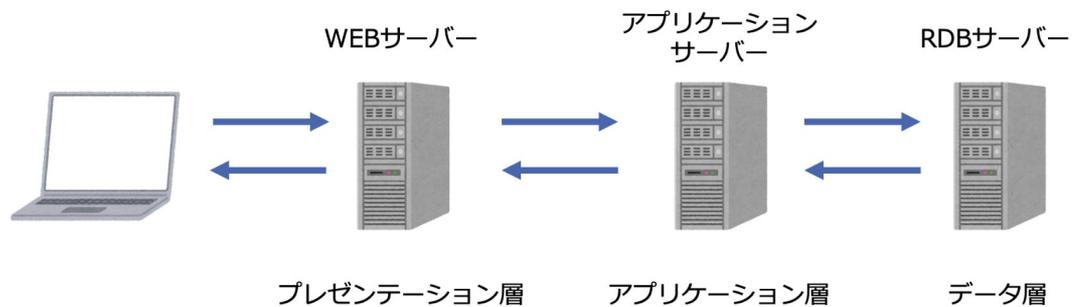
- Sir Tim Berners-Leeによる発明
 - Information Management: A Proposal (1989)
- 要素技術
 - URI
 - HTTP
 - HTML
- 特徴
 - 参加の自由
 - オープン
 - クローズドにできない
 - なぜ？



The First WWW Server (本人撮影)

ウェブの仕組み

おまけ：よくあるWEBサービスの構成



2021/10/13

大学図書館員のためのIT総合研修 (2021)

29

「表」と「裏」

- クライアント
 - 情報の表示
 - 表示に必要な情報はサーバから送られる
- サーバ
 - 情報の管理・提供を一元的に行う
 - コンテンツ
 - 個人情報(やそのつながり)
 - クライアント用のプログラム
 - 今回はGitHub Pagesを利用
- フロントエンド
 - ユーザーインターフェイスの開発
 - HTML・CSS・JavaScript
- バックエンド
 - データベース・検索機能などの開発
 - Java・PHP・Pythonなど

CiNii Articlesの事例

- 設計
 - 目的の明示化
 - サイト全体の考え方
 - 各ページの考え方
 - 画面遷移図と画面設計図
 - 既存の技術による裏付け
- 実装
 - JavaScriptは控えめ(詳細検索の ON・OFFなど)
 - Bootstrapの利用(2015～)
 - スマホからのアクセスの増加傾向
 - Googleアナリティクス・いいね！ボタン
 - 他の事業者が提供する JavaScriptの埋め込み

現在起こっていること(の一部)

- 複雑化
 - HTML・CSS・JavaScriptの機能は一部重複がある
 - 便利なライブラリ(Bootstrapなど)も多数
 - サーバで処理させるか、クライアントで処理させるか
 - サーバ:情報を絞り込んでから表示させる
 - クライアント:情報を大量に送り込んで表示の際に絞り込む
 - 目的を実現するための手段が無数にある
 - 自由と見るか、混乱と見るか？
 - 手段の良し悪しを評価する必要あり
 - 速度・互換性・通信量など
 - コスト(実装・運用)
- オープン性とプライバシー



おつかれさまでした！